安全データシート (SDS)

製品名：ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

第 1 章　物質 / 混合物および会社 / 企業の識別

1.1　製品識別子

製品名：　GE21 大型真空ポンプローターブレード

他の識別方法：　G-Etronax EP 215 S / G-Etronax EP11

品番：　A204-02-161, A204-02-162, A204-02-163, A204-02-164, A204-02-165, A204-02-632, A204-02-634, A204-02-636, A346-01-134, A347-01-134, A366-01-134, A367-01-134

1.2　関連する特定の物質または混合物の使用方法および忌避すべき使用方法

特定された用途：　工業用積層板

推奨しない取り扱い：　データがありません

1.3　安全データシート発行者の詳細

欧州地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards, Crawley Business Quarter, Manor Royal, Crawley, West Sussex, RH10 9LW, England
電子メール：info@edwardsvacuum.com

一般のお問い合わせ先

イギリス：	+44 (0)1293 528844
フランス：	+(33) 1 47 98 24 01
ドイツ：	+(49) 6420-82-410
イタリア：	+(39) 0248-4471

米国地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards, 6416 Inducon Drive West, Sanborn, New York, 14132, USA

一般のお問い合わせ先
フリーダイヤル：1-800-848-9800

1.4　24 時間緊急用電話番号

Chemtrec: 1-800-424-9300

第 2 章　危険の確認

2.1　物質または混合物の分類

GHS 分類：　混合物

規則 (EC) No. 1272/2008 に基づく分類：　分類は不要。

指令 1999/45/EC に基づく分類：　分類は不要。

製品名 : ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

2.2 ラベルの要素

危険を示す絵文字 : 該当せず

注意喚起のための文言 : 該当せず

危険説明 : 該当せず

予防措置の説明 : 該当せず

2.3 その他の危険

PBT 基準 : 本製品は PBT に分類されません。

vPvB 基準 : 本製品は vPvB に分類されません。

その他の未分類の危険 : 報告されていません。

第 3 章 原材料の構成および情報

3.1 物質

該当せず

3.2 混合物

原材料	% 重量	CAS 番号	危険性の等級 *	危険表示 / 危険説明 *
硬化エポキシレジン含浸グラスファイバ基板	公称 100 (レジンおよびグラスファイバの組成比データがありません)	-	該当せず	該当せず
ビスフェノール A	微量	80-05-7	該当せず	R62

* 危険性の等級、危険表および危険説明。これらの欄には、EU 指令 No 1272/2008 (およびその改正を含む) に基づき、原材料が危険物質として分類されている場合にのみ記載を行い、十分的確かつ簡潔な表現方法ですべての原材料に関する危険を表示します。上記以外の合、この欄には「該当せず」と記載されます。

公示された危険表示および危険説明の全文は、第 16 章に記載されています。

製品名：ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

第 4 章　応急処置の方法

4.1　応急処置法の説明

眼：　最低 15 分間、多量の水で洗浄してください。なお、その際には、時々上下瞼を持ち上げながら洗ってください。炎症が続く場合は、医師の手当てを受けてください。

皮膚：　ガラス繊維により皮膚に炎症が発生し、化学物質に対してより敏感になる可能性があります。粉塵および繊維で汚染された衣服を脱ぎます。大量の水で皮膚を洗い流し、その後、石鹸と水で洗います。

飲み込み / 口腔：　最終部品であるため該当しません。

吸入：　吸入した患者は空気のきれいな場所に移します。呼吸困難、呼吸停止等の症状が出た場合は、応急手当に関する技能を有する者が酸素吸入を行うか、または人工呼吸を行い、ただちに医師の手当てを受けるようにしてください。

一般的アドバイス：　症状に合った対処を行うようにしてください。

4.2　最も重要な急性および遅発性の症状、効果

潜在的な急性健康影響：

眼：　粉塵により眼の炎症が生ずる場合があります。

皮膚：　報告されていません。

飲み込み / 口腔：　該当せず

吸入：　切り粉を大量に吸入すると、喘息のような呼吸障害が発生する場合があります。

過度の曝露による症状：

眼：　報告されていません。

皮膚：　報告されていません。

飲み込み / 口腔：　報告されていません。

吸入：　長時間あるいは高頻度の曝露により、慢性的な呼吸器障害を起こす場合があります。

4.3　応急措置の指示および要求される特別な治療

なし

第 5 章　消火の方法

5.1　消火剤

適合消火剤：　水を推奨。泡消火薬剤も使用可能。

不適合消火剤：　同定されていません。

5.2 物質または混合物から発生する特別の危険

火災および爆発の危険： データなし。

危険な燃焼生成物： 160 °C / 320 °F 以上加熱されると、一酸化炭素、フェノール、ホルムアルデヒドを含む危険な分解生成物が放出される場合があります。

5.3 消火要員向け情報

消火要員向け特別予防措置： なし

消火要員用の特別な身体保護具： 消防士は陽圧モードで動作するフルフェイスの自吸式呼吸装置 (SCBA) を装着してください。

可燃特性について - 第 9 章を参照してください。

第 6 章 事故による流出に対する措置

6.1 身体予防措置、身体保護具および緊急手順

緊急事態に対処する担当者以外の者向け： 該当せず

緊急時対応要員向け： 該当せず

6.2 環境に対する予防措置：

適切な措置を講じて、粉塵の生成および堆積をコントロールする必要があります。加工中に生成される粉塵は、頻繁に除去するようにしてください。

6.3 閉じ込めおよび拭き取り用物質および方法

粉塵の堆積を防止するため、適切なフィルタの取り付けられた工業用電気掃除機を使用して粉塵を吸い取ってください。吸い取ることができない場合は、粉塵を湿らせ、湿気のあるうちに収集できます。

6.4 参照する他の章

身体保護具については第 8 章を着用してください。

廃棄時の注意に関する情報については第 13 章を参照してください。

安全データシート (SDS)

製品名：ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

第 7 章　　取り扱いおよび保管

7.1　安全に取り扱うための予防措置

製品を取り扱う時には常に身体保護具を着用していることを確認してください。第 8 章を参照してください。製品を使用している場所での飲食は避けてください。良好な職場衛生を確保してください。使用後および飲食前には手を洗ってください。

換気が十分なエリアで使用し、粉塵が生成されるエリアには適切な換気装置を取り付けてください。適切な措置を講じて、粉塵の生成および堆積をコントロールする必要があります。

7.2　不適合物質情報を含む、安全な保管条件

汚れのない乾燥した場所に保管してください。

7.3　特定の最終用途

第 1.2 章を参照してください。

第 8 章　　曝露コントロール / 身体保護

8.1　コントロールパラメータ

物質	ACGIH - TLV	OSHA - PEL	職業曝露限度 EH40 (英国)
切り粉	*	*	*

* 曝露限界切り粉に対する曝露限界に関する特定のデータはありません。粉塵の曝露については、国および自治体の規制に従ってください。

8.2　曝露コントロール

適切な工学的制御：　物質を加工する際は、局所排気装置を設置するようにしてください。換気済みの空気を再利用しないでください。

身体保護の方法：

眼 / 顔の保護：　物質を加工する際には、サイドシールド付き安全眼鏡、保護ゴーグル、フェイスシールドを装着し、粉塵および飛散するチップから眼を保護してください。

手 / 皮膚の保護：　通常は必要ありませんが、適切な手袋の使用によりマシニング中の皮膚剥削を防止することができます。

呼吸器保護：　加工する際、局所排気装置は不十分である場合、タイプ P2 粒子フィルタ付き認定マスクを使用してください。フィルタには寿命があるため、交換する必要があります。メーカーの取扱説明書をご参照ください。

衛生基準：　良好な職場衛生を確保してください。取り扱い後は、手、顔および皮膚の接触部位を完全に洗ってください。製品の取り扱い中は、飲食または喫煙をしないでください。

その他の一般的保護：　なし

製品名：ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

第 9 章　　物理および化学特性

9.1　基礎的な物理および化学特性に関する情報

外観	緑色の固形シートおよびチューブ	融点 / 凝固点	該当せず	°C / °F
臭気	なし	初留点および沸点範囲	該当せず	°C / °F
臭気閾値	データがありません	引火点	> 200 / 392	°C / °F
pH	該当せず	可燃性または爆発上限 / 下限	該当せず	°C / °F
蒸発率	該当せず	蒸気圧	該当せず	kPa
可燃性 (固形物、ガス)	該当せず	蒸気密度	該当せず	g/cm^3
溶解度	該当せず	相対密度	1.8 @ 20 °C/ 68 °F	g/ml
分配係数： n- オクタノール / 水	n- オクタノールまたは水で非溶解	自然発火温度	> 200 / 392	°C / °F
爆発特性	該当せず	分解温度	> 160 / 320	°C / °F
酸化特性	該当せず	粘度	該当せず	cSt

9.2　その他の情報

なし

第 10 章　　安定度および反応度

10.1 反応度

化学的に無害です。

10.2 化学安定性

化学的に無害です。

10.3 危険反応の可能性

化学的に無害です。

10.4 避けるべき条件

周囲条件により、取り扱い中に静電気が発生する場合があります。160 °C / 320 °F 以上の温度で熱分解が発生します。

10.5 不適合物質

なし

10.6 危険な分解生成物

160 °C / 320 °F 以上加熱されると、一酸化炭素、フェノール、ホルムアルデヒドを含む危険な分解生成物が放出される場合があります。

第 11 章　　毒性情報

11.1 毒性効果情報

急性毒性：	該当せず
炎症：	皮膚と眼 - グラスファイバの粉塵は接触性刺激になります。
腐食性：	データなし。
感作：	加工で放出されるフェノール A により感作が起こる場合があります。
反復投与毒性：	データなし。
発癌性：	グラスファイバフィラメントは、IARC (グループ 3) により人に対する発癌効果に関し分類できません。製品で使用されている連続フィラメントグラスファイバのサイズは、3 ミクロン未満の呼吸範囲を超えているため、あらゆる慢性肺害の可能性を最小にします。使用されている連続フィラメントグラスファイバの直径は、5-14 マイクロメーター（通常は 12 マイクロメーター）です。これらのファイバのマシニングで直径は小さくならないため、呼吸によりファイバを取り込む可能性は増加しません。
突然変異性：	データなし。
特定標的臓器毒性 (STOT) - 単回曝露：	データなし。
STOT - 反復曝露：	データなし。
吸引の危険：	データなし。
生殖毒性：	加工の間、少量のビスフェノール A が放出されることがあります。ビスフェノール A は EC によって分類されます：Repr.Cat 3; R62: 生殖障害の危険の可能性。

曝露可能経路に関する情報

吸引（経肺）で吸収される場合があります。

物理的、化学的特性および毒性特性に関連する症状

眼への影響：	粉塵により眼の炎症が生ずる場合があります。
皮膚への影響：	報告されていません。
飲み込みによる影響 / 口腔への影響：	該当せず
吸入による影響：	切り粉を大量に吸入すると、喘息のような急性の呼吸障害が発生する場合があります。

遅発性、急性効果ならびに短期および長曝露後における慢性効果

身体保護具または局所排気のような工学的制御を行わない場合、長時間の、または頻繁な曝露により、慢性呼吸器疾患が発生する場合があります。第 6 章および第 8 章を参照してください。

その他の情報

データなし。

第 12 章　　環境情報

12.1 毒性

該当せず

12.2 残存性および分解性

該当せず

12.3 生体内蓄積能

該当せず

12.4 土壌中における流動性

該当せず

12.5 PBT および vPvB 評価結果

PBT:　　本製品は PBT に分類されません。

vPvB:　　本製品は vPvB に分類されません。

12.6 その他の悪影響

該当せず

第 13 章　　廃棄時の注意

13.1 廃棄物の取り扱い方法

製品：　　不活性廃棄物に関する国および自治体の規制に従って製品を廃棄してください。廃棄方法としては、焼却または埋め立てが推奨されています。
EWC-Code 17 02 03 (積層板)。

容器：　　できる限り、梱包材をリサイクルしてください。梱包材は、自治体および国の適用法令に従って廃棄するようにしてください。

製品名：ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

第 14 章　　輸送情報

14.1 U.N. 番号

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.2 UN 正式船舶名

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.3 輸送における危険物クラス

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.4 包装等級

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.5 環境に対する危険

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.6 使用者向け特別予防措置

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.7 MARPOL 73/78 の Annex II および IBC コードに準拠するバルク輸送

該当せず

安全データシート (SDS)

製品名：ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

第 15 章　　規制法令情報

15.1 物質または混合物に対する安全、健康および環境に関する規制 / 法令

欧州

この製品は、原材料および混合物の分類、表示および包装に関する EU 規則 No 1907/2006 (REACH) に従って分類されています。

供給用として危険物質に区分：いいえ

ドイツ連邦水質管理法データなし。

米国

この製品に含まれるすべての物質は、米国有害物質規制法 (TSCA) によって規制されています。

SARA TITLE III - 313 章 サプライヤー情報：

本製品は、1986 年緊急対処計画および地域住民の知る権利法 (EPCRA) 第 313 条および 40 CFR パート 372 の報告義務における有害化学物質を含んでいます。

カリフォルニア Proposition 65: この製品は、カリフォルニア州において確認されている癌または生殖毒性を引き起こす化学物質を含んでいます。

カナダ

WHMIS 分類：データなし。

この製品の原材料はカナダ DSL に記載されています。

15.2 化学品安全評価

データなし。

第 16 章　　その他の情報

この SDS は、ANSI Z400.1、化学物質の登録、評価、認可 (REACH) と制限に関する規則 (EC) No 1907/2006 (規則 No 453/2010 において改正)、ならびに化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) に基づいています。

16.1 省略した説明および表現に関する全文

リスクフレーズ　　R62 - 生殖障害の危険の可能性

16.2 NFPA / HMIS 危険コード

NFPA 危険コード		HMIS 危険コード		評価システム
健康	データがありません	健康	データがありません	0 = 危険なし
燃えやすさ	データがありません	燃えやすさ	データがありません	1 = やや危険
不安程度	データがありません	反応度	データがありません	2 = 中程度の危険
				3 = かなり危険
				4 = 極めて危険

製品名：ロータリポンプブレードマテリアル - GE21

16.3 このデータシートの準拠情報

- G-Etronax EP215 S 用 Electro-Isola 安全データシート - 第 6 版、発行日：2013 年 12 月 19 日

16.4 用語集

ACGIH - 米国産業衛生専門家会議；**ADR** - 陸路による危険物品の国際輸送に関する欧州協定；**ANSI** - 米国規格協会；**CAS No.** - 化学情報検索サービス機関番号；**Chemtrec** - 化学物質輸送緊急センター (米国)；**DSL** - 国内物質リスト；**EH40 (UK)** - HSE ガイダンスノート EH40 職業曝露限度；**EPCRA** - 緊急対処計画および地域住民の知る権利法；**EU** 欧州連合；**GHS** - 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム；**HMIS** - 危険有害性情報システム；**IARC** - 国際がん研究機関；**IATA** - 国際航空運送協会；**IBC** - 国際バルクケミカル；**IMDG** - 国際海上危険物規則；**LD** - 致死量；**MARPOL 73/78** - 1973 年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する 1978 年の議定書；**NFPA** - 全国防火協会；**OSHA** - 米労働省職業安全衛生管理局；**PBT** - 難分解性・生体蓄積性・有毒性 (物質)；**PEL** - 許容曝露限界値；**REACH** - 化学物質の総合的な登録、評価、認可、制限；**RID** - 鉄道による危険物品の国際輸送に関する欧州協定；**SARA (Title III)** - スーパーファンド改正・再承認法；**SARA 313** - スーパーファンド改正・再承認法第 313 条；**SDS** - 安全データシート；**STEL** - 短時間曝露限界、基準時間 15 分；**STOT** - 特定標的器官毒性物質；**SCBA** - 自給式呼吸装置；**TLV** - 許容濃度；**TSCA** - 有害物質規制法 94-469；**TWA** - 時間加重平均、基準時間 8 時間；**US DOT** - 米国運輸省；**vPvB** - 極めて難分解性と高い生体蓄積性を有する化学物質；**WHMIS** - 作業場危険有害性物質情報システム。

16.5 改訂：

2008 年 11 月 - データシートは、最新のサプライヤー安全情報の反映のため改訂されました。

2010 年 6 月 - データシートは、現行の規制情報の反映のため改訂されました。

2012 年 6 月 - データシートは、最新のサプライヤー安全情報の反映のため改訂されました。

2012 年 11 月 - 欧州および米国地域のお問い合わせ詳細情報は更新されました。

2014 年 11 月 - 規則 (EC) No 1907/2006 (規則 453/2010 において改正) および GHS に準拠する目的で更新されました。

このデータシート中の情報および推奨情報の正確性には万全を期していますが、ご使用前には物質がお客様のご使用目的に合っているか確認することを推奨します。このデータシート中の情報はメーカーのデータからの転載であり、この情報の正確性はメーカーの責任事項となります。従って、製品のいかなる具体的特性も保証されることはありません。